

一般質問通告書

(令和7年第2回定例会)

[illegible]

質問者	質問事項 質問の要旨	質問の相手
	2. 災害廃棄物について 災害ごみ等の処理計画を策定しているが、令和4年浸水被害を受けた和田地区で発生した災害廃棄物は、計画どおり処理されたのか。 3. 北郷歯科診療所について 本年4月1日から休診となっている。休診に至った経緯と、診療再開の見通しについて、可能な範囲で説明を求める。	町長 町長
1 番 若杉 伸児 議員	1. 人口減少・少子化対策について ① 平成18年に美郷町が誕生した当時の人口が6,803人、令和7年4月1日時点で4,112人、10年後の2035年には3,245人との予測もある。それに伴い出生者数も平成18年が29人、令和6年は15人となっている。この現状をどの様に捉えているのかを伺う。 ② 令和4年度から町内24行政区ごとに実施している地区別定住戦略事業(ちくせん)において、移住定住に向けた空き家バンク登録等の様々な取り組みが実践されている。その成果を伺う。 ③ Iターンの移住定住も重要であるが、不在地主等の解消の点でもUターンも同様と考える。 Uターン者に対する町としての優遇制度・措置があれば伺う。 ④ 町内の未婚者対策について具体的な方策を伺う。 2. カーブミラーの設置について ① 町内の道路において、必要とされる箇所にカーブミラーが設置されている。町においての設置基準を伺う。 ② カーブミラーには町が設置したものと、JAにより寄贈され設置したと思われるものが点在している。設置に関する違いを伺う。 ③ 道路改良工事等により、必要で無くなったカーブミラーがそのままになっているのを見かける。町民に払い下げや、移転により再設置はできないのかを伺う。 ④ 町民が新設などを要望する際の一連の手続きを伺う。	町長 町長
9 番 川村 義幸 議員	1. 消防設備について ① 各地区に消火栓、防火水槽が設置されていますが、いざ、火災の時に水が足りないことがあった。 そのような時のために、河川を利用した自然水利が必要と考えるが、町長の考えを伺う。 一例として、田代地区の年の神駐車場の横を流れている、田代川を利用することで、峰、日の出、寺迫の地区がカバーできると思う。このことについても町長の考えを	町長

質問者	質問の要旨	質問の相手
	伺う。 ② 消防団の合併により、利用されていない消防機庫が見受けられるが、町で解体が出来ないか伺う。 また、消防機庫が建てられている土地は、すべて民有地を無償で借り受けているのか伺う。	
3 番 中田 武満 議員	1. 支所（地域課）の機能強化について 支所は町民の最も身近な行政窓口として、要望や相談への対応、町民活動の支援や各課への取次・調整など、また災害時の防災体制などの機能を担っています。人口減少、高齢化が進む中、今までより高い支所の機能が要求される時でもあると思います。町民との連携、地域振興に寄与するため支所の体制を見直す必要はないか伺います。 (1) 支所管内の地域振興、課題解決を行うために、支所独自の活動計画を策定し、伴う予算を立てるなど2支所の特徴に合わせた体制づくりはできないか。 (2) 支所機能を高めるための配置職員の教育状況は。 2. 小丸川堆積砂利の除去について 令和4年9月の台風14号の豪雨により堆積した砂利は年次的に部分除去されてはいますが、未だ災害回避には至らず、魚影濃い清流には程遠い状況です。本年度の除去作業計画に関連する事項について伺います。 (1) 本年度の堆積土砂の除去の計画（時期、場所、数量）と「土捨て場」の場所について伺う。 (2) 「土捨て場」所有者との契約（賃貸、買収どちらか）はどうなるのか。 (3) 本年施政方針において、「土捨て場」を積極的に確保する。とのことであるが、具体的にはどのように行うのか。	町長 町長
6 番 中嶋奈良雄 議員	1. 木炭原木対策について 先日、木炭部会総会が行われ原木対策について部会の方から話があり、原木が不足しており町外より運んでいるとのことです。 将来の対策として、アラカシ植栽を木炭部会で行っています。アラカシは植栽した後にシカ、イノシシ、ウサギの被害に合い、また成長が遅い為、成木になるまでに年数がかかります。 その対策として、原木を切った後、アラカシの中の雑木除伐をする事で、アラカシ原木の成長が早いとのことです。 森林環境贈与税を利用し、アラカシ林の除伐の支援は出来ないか伺います。	町長